

災害時の 支え合い シンポジウム

～災害がおきたら どうなる どうする？ わたしたちにできること～



近年、自然災害の頻度や規模が増大する中、長泉町でも浸水被害が発生したほか避難指示が発令されるなど、災害への備えの必要性はより一層高まっています。災害は一過性ではなく復興までの長い道のりがあり、その場面に応じて地域の方々との連携が必要です。

県内外の被災地で住民の方々や福祉団体、事業所がどのように連携し、復興活動をしているのかを知り、本シンポジウムを、長泉町に住むわたしたちがどのような連携ができるか考える機会にしませんか？

令和8年 2月1日 日 10:00～15:30

対象

福祉健康まつりに参加していた団体や個人
災害後の復興支援および生活再建に関心のある方

内容

【第1部】表彰式および福祉活動発表会
【第2部】災害時の支え合いを考える
＊詳細は裏面をご確認ください

会場

在宅福祉総合センターいずみの郷3階集会室
または オンライン

申込

定員

メイン会場 いずみの郷3階集会室 90人
パブリックビューイング
福祉会館2階研修室 70人、4階会議室 30人
オンライン(Zoom) 300人



こちらより
お申し込みください

《申込期限》
令和8年
1月19日(月)まで

申し込み完了メールは1/7以降、順次お送りいたします。

主催 社会福祉法人長泉町社会福祉協議会

お問合せ 長泉町社会福祉協議会事務局（長泉町下土狩967番地の2 福祉会館内）

TEL 055-988-3920 FAX 055-986-3794 メール bureau@nagaizumi-shakyo.jp

プログラム

時 間	内 容
10:00～10:30	<div>第1部</div> <div> 1 表彰式 社会福祉功労者等の表彰 2 福祉活動発表 こどもの居場所づくり連絡会 3 能登半島地震および線状降水帯の被害、被災地の声 ～珠洲市でボランティア活動をした高校生から伝えたいこと～ </div> <div>  珠洲市大谷町在住 尾久 庄造 さん 進行 災害対応NPOMFP 松山 文紀 さん </div> <div>  被災地支援を行った高校生 </div>
10:30～11:00	
11:00～12:00	
12:00～13:00	昼休憩
13:00～15:30	<div> <div>第2部</div> <div> 県内外の被災地で住民の方々や福祉団体、事業所がどのような協働による復興活動をしているのかを知り、わたしたちが長泉でできることを考えます。 </div> <div> 1 災害時の支え合い 被災したらどうなる？  災害対応NPOMFP 松山 文紀 さん (災害ボランティアセンター 市町社協アドバイザー) </div> <div> 2 被災者支援制度 被災者になったらどうする？  弁護士 永野 海 さん (弁護士、税理士、司法書士などへの相談) </div> <div> 3 災害時の福祉的支援 災害関連死をしない、させないためには？  災害派遣福祉チーム 静岡DWAT (福祉の支援) </div> <div> 4 水害による被害 水害に遭ったらどうする？  しぞ〜かまめったい 代表 千代 幸嗣 さん (技術系ボランティア) </div> <div> 5 子どもへの支援活動 被災時の子どもたちはどうなるの？  しずおか子育て防災ネットワーク 副代表 塩川 祐子 さん </div> <div> 6 長泉町の共助 わたしたちにできること  静岡県被災者支援コーディネーター (長泉町) 高木 有加 さん </div> </div>
15:30	事務連絡・アンケート記入 終了

